

## 名古屋生活クラブからの緊急連絡

## 福島第一原子力発電所事故に関わる情報

3月11日の福島第一原発事故以降、栃木県の生産者「みんなの未来」の根岸さんらの野菜を放射能測定してもらったところ、高い数値がでたため（国の基準でいえば出荷可能という値）出荷停止としていました。今回放射能測定の結果、放射能が検出されなかったため、同じように作付けした野菜について出荷をすることにしました。

放射性の降下物は、野菜に降り、土壌に落ちます。原発事故の初期は野菜自体に降り注いだ放射能が検出されます。ここで検出される放射能は表面に残存しているもので、これが検出されなくなってきたからといって、放射能が減衰したと考えることはできません。土壌に落ちた放射性物質は雨とともに土にもぐりこんでいきます。植物が根から放射性物質を吸い上げることで、二次的に農作物の放射能汚染が始まります。

放射能汚染は空間線量ではなく、放射性物質の降下量である程度考えることができます。

栃木県

3月18日～5月26日までの放射性降下物の積算量 セシウム137 : 3139.2Bq/m<sup>2</sup>

（栃木県のHPより、降下物の調査結果を積算）

このデータを見ると、放射能汚染は栃木県にとどまらず日本の広い範囲に渡っているだろうことが分かります。さらに気をつけなければいけないのは、放射性物質はセシウムだけではなく、ストロンチウムなど他の核種も含まれていることです。

土壌中からどれだけ吸収し、汚染されるのかは条件によって異なり、一概に降下量だけで放射能汚染を語ることは危険です。具体的に放射能ができる作物と出ない作物を分けて議論しなければ、実際に汚染されていない作物まで排除することとなります。この現実を理解し、放射能とどう付き合っていくか、正しく判断していかなくてはいけません。

今後も長期にわたり放射能汚染が続き、また日本の広範囲に渡って放射能汚染が懸念されるため、一度の放射能測定結果で問題なかったからといって出荷し続けることはありません。今後も定期的な検査、監視を続け、出荷の可否を判断していきます。

## 栃木県・みんなの未来グループの赤野さん、根岸さんを応援してください。

これまで、福島原子力発電所の事故による放射能汚染で、根岸さんの野菜の放射能測定の結果から判断し、栃木県の赤野さん、根岸さんの出荷を停止してきました。

お二人が5月13日、19日に提出した野菜からは放射能はヨウ素、セシウムとともに検出されませんでした。名古屋生活クラブでは、この結果から判断し、赤野さん、根岸さんの野菜の取り扱いを再開いたします。6月5週からは、みんなの未来野菜セットの取り扱いが再開します。

## ※6月4週OCR注文用紙裏面の649、650、651、652、に注文数量をご記入下さい。

649	赤野さんのキャベツ 特売	¥240 230	冷	1束	◎○	完全	完全無農薬・実化学肥料・栃木県・赤野さん
650	赤野さんのスナックエンドウ 特売	¥220 210	冷	100g	◎○	完全	完全無農薬・実化学肥料・栃木県・赤野さん
651	根岸さんのこまつ菜 特売	¥178 168	冷	1束	◎○	完全	完全無農薬・実化学肥料・栃木県・根岸さん(有機JAS)
652	根岸さんの水菜 特売	¥178 168	冷	1束	◎○	完全	完全無農薬・実化学肥料・栃木県・根岸さん(有機JAS)

## 商品の放射線汚染に関する情報

### 福島原子力発電所事故による商品への影響

6月2週 8県(福島、栃木、群馬、茨城、千葉、神奈川、岩手、宮城)から入荷する商品。

農産物、農産物以外共にありません。

お茶について、岐阜県では放射能の降下物の数値は検出されていないため、吉村茶園の新茶は通常通りお届けします。